



—学校だより— 太田郷っ子

八代市立太田郷小学校
～笑顔 はきはき がんばる子～

R4. 1. 14(金) No.19

文責 垣田



新年のご挨拶を申し上げます。

～締めくくりの3学期をより充実したものにできるように挑戦しましょう～

令和4年が幕をあげました。“新年あけましておめでとうございます。”

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じます。去年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、大変な一年だったといえます。まだまだ状況が変わったわけではありませんが、みんなが力を合わせてこの危機を乗り越えようとしています。

一人一人が、自分ができることを自分なりに精一杯取り組む…これが大事なことでないかと考えます。今年もよろしくお願いいたします。

「小寒」でした

「一隅を照らすもので私はありたい

私の受け持つ一隅が どんなに小さいみじめな はかないものであっても
悪びれず ひるまず いつもほのかに 照らしていきたい」

この詩のように、寒に耐え、自分の花を咲かせて生きる素敵な花たちのように、謙虚さを忘れず、2022年を過ごしたいと願います。1月5日は24節気の「小寒」でした。小寒とは寒さが最も厳しくなる前とか、寒さが加わる頃という意味…いわゆる『寒の入り』のことで、寒中見舞いもこの日から出し始めます。小寒後15日で大寒に入り、大寒後15日で寒が明ける、つまり小寒から節分までが寒の内です。寒の内とは一年の内最も気候の寒い季節のことで、暦の上の寒の内が実際には気温の最も低い季節です。寒の入りになり、本格的な寒さもこれからです。今年は北の国や日本海側は降雪量も多く、被災地の方々の健康が案じられます。

保護者、太田郷校区の皆様方も希望を胸に、新年の一步を踏み出しておられるのではないかと思います。皆様にとりまして穏やかな一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。



どんどや祭りをしました

1月10日(月)晴天に恵まれ、愛育会主催のどんどや祭りがありました。今年新型コロナウイルス感染症予防対策のため、イベントを縮小しての開催となりました。運動場に用意された櫓に点火されると、みるみるうちに大きな炎が燃えあがりました。どんどやに初めて参加した1, 2年生からは「わあ」という歓声が上がっていました。6年生は小学校での最後のどんどやとなり、思い出深いものとなりました。



現在、新型コロナウイルス感染状況により随時臨機応変な対応を求められています。このような中、今回、子供たちのために感染防止対策に努め、素晴らしいどんどや祭りを企画、運営していただきました愛育会の皆様方に感謝申し上げます。